

●意見箱を設置し、いろいろな意見を取り入れていけば物産館の販売が良くなるのではないかと。

●生産者が年一回程度、他の物産館研修ができれば今後の運営に役立つのではないかと。

2. 「ぐるっと一周フラワールoad」

●つわぶきが道路沿いに植栽してあるが、採って販売していた人がいるため、看板が必要である。

●きれいな花が咲いている時期、カーブに車を止めて觀賞していた人がいた。事故の危険性が高いので、危険予告などの看板等の設置が必要である。

●花の管理には、特に水かけが大変である。自宅から水を汲みポリ容器で運ぶのは大変である。

●花は苗作りが難しいので、苗作りの講習会を実施したらどうか。

●年に何回か地域でフラワールoadの草取りをしてはどうか。

●ボランティア団体を必要とする時期や時間などについて、話し合いの場を設けて欲しい。

●きれいな花壇の近くに電柱があり、チラシが貼ってあり見苦しいので場所を考えてほしい。

●花の色も赤とか青とか黄色とか目立つ色の花がいい。

●植えてある花が雑草で見えない。土手からの雑草が生い茂っているのは見苦しい。

●フラワールoadは癒されるが、道路沿いにあるのではない

くて、何カ所か広い場所に植栽し、見る側が立ち止まり椅子に座って見られる場所に花壇を作ってほしい。(点ではなくて面の効果がある)

●行人岳とか針尾公園とかの広場に花の苗を作り、販売できるようにできないか。

●花の苗について、一年間に何回か「花の日」をきめて自宅でこぼれ種や挿し木をして、いろいろな方法で苗作りをしてみてはどうか。また、できた苗を持ち寄ってくればいろ

いろな苗で植栽ができると思う。

●フラワールoadづくりについて来年の緑化フェア開催後も継続していくのか心配である。

●花壇の花のコンクールを開催してほしい。

●広報紙で、花壇の紹介をしてはどうか。(月に一回各団体の花の紹介でもよい。)

●今回出た要望等を、私たちが主となって行政に頼らない団体として活動できるように体制づくりが必要である。

★【たもつ ゆかり氏講評】

物産館についてですが、生産者と消費者の対立ではなく、コミュニケーションが大事であり、限られた資源の有効活用が必要です。傍観者の立場で、意見を言うのではなく、自分が携わって汗をかくことが大事です。今後は女性のみならず、傍観者でなく政策を考える人にならなければならぬと思います。

次に、フラワールoadにつ

いても、「誰が管理していくのか、苗はどうするのか」との発言でしたが、本来は私たちがここまで出来ず。します。と言うような提言をし、否定的な意見を言うだけでなく、自分たちで出来ることから始める努力をすることにより、今後長島は今以上に発展していくと思います。ぜひ、長島町のために一致団結して頑張ってください。

女性のみならず、参加する立場ではなくて物事を政策だ行政へのかかわり方を実践してください。

